

蔵

広報WARABI

10

2023/令和5年

わらび・878



- 令和5年10月1日発行／発行所・蔵市役所
 - 9月1日現在人口：75,505人 前月比 -31人
 - 世帯数：40,765 人口密度：14,775人/k㎡
 - 蔵市の面積 5.11k㎡
- ～今月の特集～
- 市役所新庁舎完成…………… 2
 - わらび市政スポット…………… 4

市役所新庁舎をお披露目

新庁舎が完成し、先月18日に落成式と内覧会を開催しました。外観は蔵の伝統的な織物「双子織」をイメージしたデザインで、中山道の街並みと調和しています。2ページからの特集も併せて御覧ください。



10日から
全面開庁

内覧会には多くの皆さんが訪れました



～新たな蕨のシンボルへ～

市役所新庁舎が完成

建替え工事が完了し、新庁舎が完成しました。ここ2、3分では、新庁舎の特徴や概要、先月18日の落成式と内覧会の様子を紹介します。

令

和2年秋から建替え工事を進めてきた市役所

庁舎が完成し、2日に部分開庁、10日から全面開庁します。

市では「一歴史・文化を活かし『未来の蕨』を創造—人と環境にやさしく、市民に親しまれ、安全でコンパクトな庁舎」を基本理念として、新庁舎の建設工事を進めてきました。新庁舎では、免震構造を採用し、旧庁舎での課題であった安全性を確保。また、太陽光パネルの設置や遮熱効果のあるルーバーで建物を囲うなど、環境にも配慮しています。県道に面した外スペースには市民交流の広場、建物内には多目的会議室やカフェスペースを設け、親しみやすい庁舎に。そのほか新庁舎の特徴は、左分で紹介しします。

市民サービス、災害対応の拠点として生まれ変わった新たな市のシンボルでもある新庁舎。この完成を機に、市ではこれからも、市民の皆さんに親しまれ、ずっと住み続けたいと思えるような蕨のまちづくりを進めていきます。

9月18日に落成式・内覧会を開催



多くの関係者を招待し、落成式を行いました。式典では、テープカットやくす玉開披、記念植樹を実施。参加した皆さんは、万雷の拍手で新庁舎の完成をお祝いしました。



さとうとしひこ
佐藤 俊彦 さん
北町2丁目

夫婦で内覧会に参加

市民課の受付モニター設置で利便性が上がりましたね。カフェスペースもあり、市民が来やすい場所になったと思います。また、災害時の拠点にもなり、安心できますね。

新庁舎の特徴

ここでは、新庁舎の主な特徴について紹介します。

—防災拠点となる安全な庁舎—

地震に強い免震構造を採用し、災害時にも業務を継続して行うことができます。また、

非常用発電機設備や防災情報システムの導入のほか、マルチディスプレイ等を整備した大会議室を設置するなど、災害対応・復旧拠点となる安全な庁舎となっています。



免震装置
建物を支えるとともに、地震による揺れを大幅に軽減できる装置です



非常用発電機設備
水害の影響がない屋上に設置。停電が起きた場合にも庁舎機能を維持します



大会議室
仕切り壁で2室に分けても利用できる会議室。災害時には災害対策室になります

—環境にやさしい庁舎—

屋上に太陽光パネルを設けるなど、自然エネルギーを活用できる作りとなっています。

外観には遮熱効果のあるルーバー、建物内には1階から5階までの吹抜空間「エコボイド」を設置。消費エネルギーを抑えた、省エネで環境にやさしい庁舎となっています。



テラコッタルーバー
土を素焼きしたルーバーで日差しを抑制。双子織の特徴的な色彩を採用しています



エコボイド
建物中央の吹抜空間。自然採光の取り入れとともに、自然通風で換気もされます



太陽光パネル
屋上のスペースを有効活用。太陽光発電で、消費エネルギーを削減します

—利用しやすく親しみやすい庁舎—

1階エントランスに市民課の自動受付機や住民票などの自動交付機を導入したほか、各

階に相談室、1・2階に授乳室を設けました。また、1階フロアにはフリーWi-Fiスポットや多目的会議室、カフェを設置するなど、利用しやすく親しみやすい庁舎となっています。



相談室
各階にプライバシーに配慮した相談室が設けられています



多目的会議室
待合い室としての利用のほか、講演会や公共的なイベントなどに利用できます



カフェスペース
いれたてのコーヒーが楽しめる憩いのスペースです（蕨市社会福祉協議会運営）

～新庁舎の概要（各階のフロア図は6頁参照）～

住 所 = 中央5-14-15
延床面積 = 6,513.74平方 m^2
駐 輪 場 = 70台程度

敷地面積 = 4,306.41平方 m^2
階 数 = 地上5階
構 造 = 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、免震構造

建築面積 = 1,485.29平方 m^2
駐 車 場 = 80台（公用車含む）

女子サッカーを応援するまち サポータータウン蕨始動!

問い合わせ＝
商工観光課(☎433・7750)、
生涯学習スポーツ課(☎433・7730)



①②③昨年の応援ツアーの様子。ゲートフラッグや横断幕、#軍手ダンスで応援
④協定締結の様子 ⑤熊谷駅でWEリーグをPR。蕨市はユニフォーム型のビッグフラッグを持って参加

アニメ「さよなら私のクラマー」の舞台である蕨市は女子サッカーを応援するまちづくりを市民の皆さんと盛り上げてきました。そして、8月3日、スポーツ振興や青少年の健全育成などを目的に、女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」のクラブ「ちふれASエルフェン埼玉」を運営する株式会社エルフェンスポーツクラブとサポータータウン協定を締結。ホームタウン以外の自治体では珍しい協定です。

締結の契機は応援ツアー

きっかけは昨年11月のWEリーグ応援ツアー。『蕨市発案の応援ダンス「#軍手ダンス」でスタジアムを盛り上げてほしい』とお声がけいただき、総勢106人で熊谷にあるホームスタジアムを訪れました。会場入りする選手バスを全

員分のゲートフラッグや横断幕を掲げて出迎えたほか、選手入場時に、「#軍手ダンス」でエールを送り、10m四方のビッグフラッグを披露。選手・スタッフの皆さんから「蕨市の皆さんの応援のおかげで勝利できました」と喜ばれました。

今後もコラボ企画が満載

8月22日には早速、市職員らが熊谷駅で選手といっしょにWEリーグをPRしました。また、今月22日には蕨の子どもたちがクラブハウスに招待され、選手との交流事業が行われるほか、11月には前回よりも内容を充実させた応援ツアーも開催します(左ページ参照)。市はこの協定を基に、今後も女子サッカーを応援する企画やイベントなどを通じ、子どもたちが夢や希望を持てるまちづくりを進めていきます。

情報ダイヤル

掲載は無料。掲載団体は抽選で決定。申し込み＝毎月1日～5日の平日に秘書広報課(☎433・7703)へ



●仲間になりませんか

- ▼ひがし混声合唱団 月曜日 午後7時 東公民館 月4000円(玉虫・☎080・2032・2964)
- ▼竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時半 同館(中央212116) 月2000円 小学生(榎本・☎080・1197・8321)
- ▼健康体操クラブ 木曜日 午前10時 下蕨公民館 月2000円(柳元・☎442・8875)
- ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 無料 中学英語・時事英語の翻訳(桐谷・☎443・0232)
- ▼南田碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 有料でプロ指導あり(不定期) 詳細はホームページで確認を(山本・☎432・4543)
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎431・3180)
- ▼パルレ・フランセ くるる年 2000円 1回2500円(フランス語 初級～上級(荒井・☎070・1305・4470))

2 織りなすクーポン第2弾を実施



市民全員に
5,000円分

厳しい物価高騰が続くなか、家計の応援と地域経済の活性化や事業者支援のため、全ての市民に一人5,000円分の「織りなすクーポン」(上写真)を配ります。

対象 = 8月1日時点で市に住民登録がある人 配付 = 今月中旬～下旬 利用期間 = 11月1日～来年1月31日 支給額 = 5,000円分 (共通クーポン500円×6枚、専用クーポン500円×4枚) 利用可能店舗 / 共通クーポン = 全対象店舗 (右二次元コード参照) 専用クーポン = 大型店を除く対象店舗 問い合わせ = 商工観光課(☎433・7750)



クーポンは世帯ごとに佐川急便で順次届きます。届かない場合は商工観光課へ。



お手元に届く封筒イメージ

佐川急便にて
対面でお届け

3 こども家庭センターがオープン

妊娠期から子育て期まで切れ目なく一体的な相談支援を行うため、10日から子ども未来課と保健センターに「こども家庭センター」を開設します。



「わらこ」の相談室

こども家庭センター「わらこ」(子ども未来課 ☎433・7757) → 家庭児童相談・児童虐待等に関すること
こども家庭センター「わらび」(保健センター ☎431・5590) → 妊娠・出産・乳幼児期の健康・子育て等に関すること

～子育て世帯訪問支援事業が10日から始まります～

家事・育児等に不安や負担を抱える子育て家庭や妊産婦、ヤングケアラーなどがいる家庭を訪問し、家事・育児支援を行います。詳細は右二次元コード参照。



ちふれA S エルフェン埼玉をみんなで応援

WEリーグ応援ツアー

昨年、参加者、選手双方に大好評だった応援ツアーが今回は従来の企画に加え、選手と手つなぎ入場、試合前のハイタッチなど直接触れ合える内容も追加。ここでしか味わえない体験ができる魅力あふれるツアーとなっています。

とき = 11月26日(日) 午前9時半～午後8時(予定) 蕨市役所集合・解散 費用 = 小中学生1,500円(小学3年生以下は保護者同伴)、保護者3,000円 ※バス、保険、昼食、チケット代等含む。 詳細 = 蕨市にぎわいまちづくり連合会ホームページ



～ Interview ～

前回参加者の声



塚越小学校3年生
ふくだ まち
福田 真千 さん

将来の夢はプロ選手

応援ツアーで初めてプロの試合を見ました。選手みんながかっこよくて、楽しかったです。そのときにゴールを決めた祐村ひかる選手のファンになって、その後も試合を見に行っています。将来は私もプロの女子サッカー選手になりたいです。

応援が力になります

前回、蕨の子どもたちが掲げてくれたたくさんのゲートフラッグを選手バスから見て、みんなで感動していましたし、応援の人数が多いと選手の気持ちもより高ぶります。ぜひまた熱い声援をお願いします。

選手の声



背番号3番 ポジションDF
まつくぼ あかり
松久保 明梨 選手

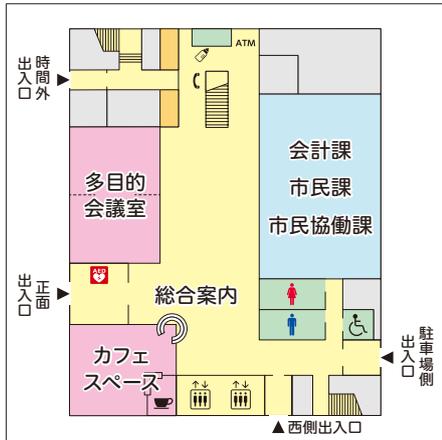
蕨市とWEリーグがつながるまでの経緯などは、右二次元コードから市ホームページを御覧ください。



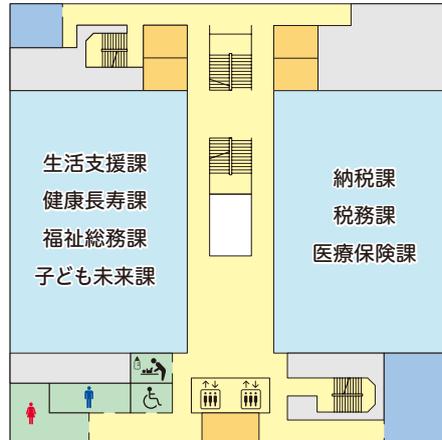
- ▼ 蕨南サッカー 土曜日 午後1時 日曜日 祝日 午後2時半 南小学校 3歳 小学生 月500円 2000円(佐藤・☎080・30000・6553)
- ▼ わらびシニアパソコンクラブ 月2回 曜日選択可 中央東小学校隣 旧加藤文具店 月3000円 別途テキスト代 要パソコン(小林・☎442・2744)
- ▼ ラジオ体操練の会 月・水・金曜日 午前6時25分 城址公園 無料(平田・☎080・4179・6907)
- ▼ 健康麻雀カレッジ 中央公民館 月曜日 松原会館 水曜日 北町公民館 金曜日 午後1時 月1000円 1回1000円(中谷・☎070・6473・5335)
- ▼ 蕨ラグビースクール 土曜日 午前9時～11時半 東小学校 小学生 月1500円(小林・☎y.kobarugby@gmail.com)
- ▼ ねこのみ(おしゃべり交流) 月1回 正午市内5000円(岩本・☎090・3431・4295)
- ▼ 蕨市水泳連盟水泳サークル 月曜日 昼の部 午後1時半 夜の部 午後7時半 ルネサンス 蕨 泳げない人も丁寧指導 体験可(広池・☎432・5958)
- 参加しませんか
- ▼ 健康寿命をのばそう太極拳 11月2日・16日・22日 木曜日 全3回 午後1時15分 市民体育館 大人無料(高野・☎090・7834・4696)

市役所新庁舎フロア図

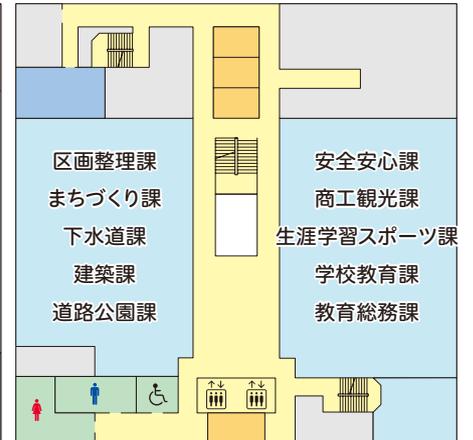
1階



2階



3階



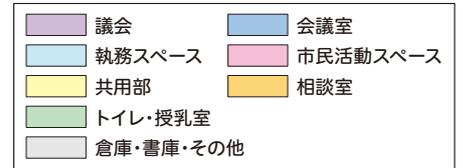
4階



5階



凡例



各部署の業務開始日

- ① 1階、2階の部署 = 10日(火)から
- ② 3階～5階の部署 = 2日(月)から
- ※業務開始日より前は従前どおり、①は仮庁舎(市民会館)、②は仮設庁舎で業務を行っています。

※下記部署は新庁舎移転に伴い、部署名が変更となります。かっこ内が旧名称です。変更は上記各業務開始日から。

- 1階／市民協働課 (市民活動推進室)、会計課 (出納室)
- 2階／納税課 (納税推進室)、子ども未来課 (児童福祉課)、健康長寿課 (介護保険室)
- 3階／安全安心課 (安全安心推進課)、まちづくり課 (まちづくり推進室)
- 4階／政策課 (政策企画室)、検査課 (検査室)、庁舎建設課 (庁舎建設室)、情報管理課 (情報管理室)

	9/29(金)～10/5(木)	6(金)～12(木)	13(金)～19(木)	20(金)～26(木)	27(金)～11/2(木)
00	タウンタウン プランターファーム講習会	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 三色パステルアート	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン イングリッシュルーム ハロウィン
05	お年寄りを敬う会	タウンタウンワイド フレイル予防教室	中央小学校の社会科見学	タウンタウン 中央東小学校まち探検	スケアード・ストレイト 交通安全教室
10	蕨市政なう！	秋の交通安全運動 キャンペーン	市政ガイド	特集・ウィークリープラス	蕨市政なう！
15	高齢者いきいき 元気なまちづくり	くるみ保育園の お月見団子づくり	暮らし応援券 織りなすクーポン第2弾	中央・塚越・錦町・ 南町・下蕨地区 生涯学習フェスティバル	市民サービスや 災害対応の新たな拠点 蕨市役所新庁舎
20	探れたてスポット 地域の話が盛りだくさん	特集・ウィークリープラス 蕨市役所新庁舎 落成式&内覧会	特集・ウィークリープラス わらんちゅフェスティバル 2023		探れたてスポット 地域の話が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課 (☎433・7703)



蕨市新庁舎が落成
未来に飛躍するまちづくりへ

市長 頼高英雄

この度、蕨市の新たなシンボルとなる新庁舎が完成しました。新庁舎は、市民サービスや災害対応の拠点にふさわしく、免震構造による極めて高い安全性を備え、新たに非常用発電機設備や防災情報システムなどを導入するとともに、住民票などの自動交付機や窓口の利便性の向上、プライバシーに配慮した多くの相談室を設けたほか、市民の皆さんが多目的に使える会議室

やカフェも整備しています。また、太陽光発電や雨水利用施設に加え、建物中央には通風と採光を行うエコボイド、建物周辺には遮熱効果のあるテラコッタルーバーを設置するなど環境にも十分配慮し、外観は、蕨の伝統織物である双子織をイメージし、中仙道蕨宿の街並みとも調和したデザインとなっています。

先月18日に落成式を開催し、その後の内覧会とあわせ、約1000名もの市民の皆さんにお越しいただきました。新庁舎の完成は、歴史と伝統ある蕨市が未来に向けて大きく飛躍する新たなスタートです。市長として、蕨の限らない発展に向け、新たな決意で、全力をあげてまいります。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は5日です。11月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。
ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

📺 ハビデオマークがついている話題はCATVで放映します



街中に響き渡る“わら音”

8月25日から27日までの3日間、「第9回蕨市民音楽祭」が開催されました。ジャズや吹奏楽、軽音楽、昭和歌謡など、5会場で全10イベントを実施。さらに、4年ぶりにフードブースなども復活し、会場に訪れた延べ6,618人は、音楽に包まれながら、楽しいひとときを過ごしていました。

まちの話題

ご長寿祝う 敬老会盛大に



9月16日、市民会館で「お年寄りを敬う会」が開かれました。市内在住の80歳以上(9月末現在)、6,125人をお招きし、982人が出席。小学生による敬老作文朗読や蕨市PR大使・美月優さんの歌謡ショーなどが行われ、ご長寿を盛大にお祝いしました。

わが家のアイドル



みこと 尊斗ちゃん (3歳9か月)
あさの 浅野 通成さん
なおみ 直美さんの 二男
南町3丁目

「兄・武尊はたかのことが大好きな尊斗。いつも行動をまねているうちに、だんだんお箸まで使えるようになってきたんですよ。性格はちよつぱり恥ずかしがり屋だったので、4月に入園した保育園で友達がたくさんできて、今では近所の人に自分から元気よく挨拶する姿に、成長を感じています。これからも兄弟仲よく健やかに育ってほしいですね」と、母親の直美さん。

-618-

わが家のアイドル募集中！ 詳細は秘書広報課(☎433・7703)



「『翳り』は細部までこだわりました」と阿部さん

輝いています

ひと

彫刻家

あべまさよし
阿部昌義さん

その手が映しだすものは

「彫刻家として、蕨の芸術文化の発展を手助けしたい」。そう語るのは阿部昌義さん(57歳・北町2丁目)です。阿部さんは埼玉県公募美術展覧会で過去に県知事賞、教育長賞、議長賞を受賞し、その実績から「委嘱作家」に。そして今年出品した「翳り」が、委嘱作家の最高賞である県美術家協会会長賞を受賞しました。幼少期から大工の叔父さんが家を作り上げる姿に憧れていた阿部さん。物づくりへの愛着と好奇心から、自然と構想する力が身に付いていました。高校2年生の冬、先生にその才能を見いだされ、美術大学の受験を勧められます。絵画にも興味があった阿部さ

んですが、ふと、鑿を手に誰かの「想い」を形にする叔父さんの姿が思い浮かび、彫刻科への進学を決意。大学院まで基礎を学び、卒業後は現代彫刻美術館の学芸員として勤務しながら、繊細な表現を追求していきます。本格的な制作の拠点を探していた時、偶然立ち寄った蕨市展で美術を通じて人のつながりに感激し、平成26年、蕨市に自宅兼アトリエを構えることにしました。学芸員の仕事の傍ら、年間10点ほどを生み出す阿部さん。「作品からストーリーや景色を自由に感じてほしい」という思いを込めながら、粘土を削っては足を繰り返して、指先の感覚が納得するまで突き詰めていきます。制作に4か月を要した力作「翳り」で表現したのは、日々の不安や心配、世の中の震えを敏感に感じ取る女性です。優しく握られた手に目を落とし、その中に思いをはせる。その、さりげないしぐさに情景を託しました。彼女の手の中にあるものは、「創作意欲とカタチの追求に終わりはありません。阿部さんの作品は、鑑賞する人一人ひとりの「想い」をいつまでも映し続けるでしょう。」

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.89—



暁斎筆「猫と遊ぶ二美人」軸装

本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

袖に鹿の子絞りで波頭文様を描いた赤い着物を着た女性が、糸の先につけた毬を動かして猫を遊ばせ、奥では緑の縞地に夕顔の葉と蔓をデザインした着物の女性が、猫を抱きかかえてその様子を眺めています。本図は暁斎の娘で日本画家の河鍋暁翠(1868-1935)が父・暁斎の下絵を参考にして描いた作品です。暁斎は二人を遊女の姿にしていますが、暁翠は髪型や装いを良家の子女に変え、品格のある美人図として描き出しています。

河鍋暁斎記念美術館 開催中(25日まで)
企画展「生誕155年 河鍋暁翠展」
同時開催 特別展「『狂斎百図』の世界」



詳しい内容は美術館のホームページを御覧ください

開館 = 午前10時～午後4時
休館 = 火・木曜日、毎月26日～末日
ところ = 南町4-36-4
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください
詳細 = 同館 ☎441・9780



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)